

巻 頭 言

JFE スチール 専務執行役員
建材センター長

那須 七信



我が国の建設市場を取り巻く環境は、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けたインフラ整備や首都圏を中心とした大型再開発事業に牽引され、活況を呈している。また、2011年3月に発生した東日本大震災による未曾有の津波災害を契機として、国土の強靱化に向けた諸政策が強力に推進される中、本年も、集中豪雨や超大型台風による災害が多発しており、甚大な自然災害は後を絶たない。

一方、少子高齢化の影響から、建設業においても、技能労働者の高齢化や新規入職者の減少など、担い手の確保が深刻な課題となっている。ワークスタイル変革への社会的要請の高まりとも相まって、建設現場における生産性の向上は喫緊の課題と言える。また、高度経済成長期に集中的に整備されたインフラの老朽化の進展から、本格的なインフラ更新時代の到来に向けた備えも不可欠である。

このように、足元の旺盛な建設需要への対応と共に、国民生活の安心・安全の確保、生産性の向上、インフラ更新時代への備えなど、時代の要請に呼応した技術開発を推進することは、私どもに課せられた重要な責務であり、「鉄」として貢献できる部分は非常に多いと考えている。JFEグループでは、このような社会的要請を踏まえ、素材、加工、施工など、グループが保有する技術を融合し、鋼材の有する優れた特性を生かした新商品やソリューション技術の提案を推進している。

今回のJFE技報「建材特集号」では、旺盛な建設需要に対応した技術と共に、巨大地震、風水害、土砂災害などの自然災害に対応した技術、現場の生産性向上やインフラ更新に対応した技術など、グループが連携して取り組んだ成果の一端を紹介している。

今後も、JFEグループが一体となり、社会に貢献できる商品・技術やサービスをタイムリーに提供していく所存である。